

## ① 回復期リハビリテーションの適用

回復期リハ適応疾患を有し、リハビリ実施が可能な患者さん  
機能改善により在宅復帰を目指せる患者さん

## ② 在宅復帰を目指した高齢者の疾病の治療

治療・医学的管理が必要な患者さん  
在宅復帰が期待できる患者さん  
医療区分 2/3 相当のレスパイト入院  
短期リハビリ入院

## ③ 療養およびリハビリテーションによる ADL/QOL の改善

後遺症や特定疾患により在宅療養が困難な患者さん  
長期間の治療・医学的管理が必要な患者さん (医療区分 2～3)  
(高機能・専門病院での治療が勧められるが、希望しない場合を含む)  
医療区分 2/3 に相当しない、以下の患者さん  
介護老人保健施設への入所待ち  
病状不安定で、施設入所も困難な患者さん

## ④ エンドオブライフケア

終末期対応、BSC 対応の患者さん  
(持続点滴、麻薬、または酸素投与が必要な患者さん)

## 介護医療院

### ① 療養およびリハビリテーションによる ADL/QOL の改善

後遺症や疾患により在宅療養が困難な症例  
(要介護度 1 以上)

### ② 高齢者救急ケア/ショートステイ

緊急に発生した諸事情により在宅療養が困難と  
なった症例 (経管栄養、末梢点滴、カテーテル  
管理が必要な症例 (要介護度 1 以上))

### ③ エンドオブライフケア

老衰、終末期対応、BSC 対応の症例 (要介護度 1 以上)

